

## 五福通り周辺の見所

### 雁木

高瀬舟からの荷の上げ下ろしに利用していた石の階段です。

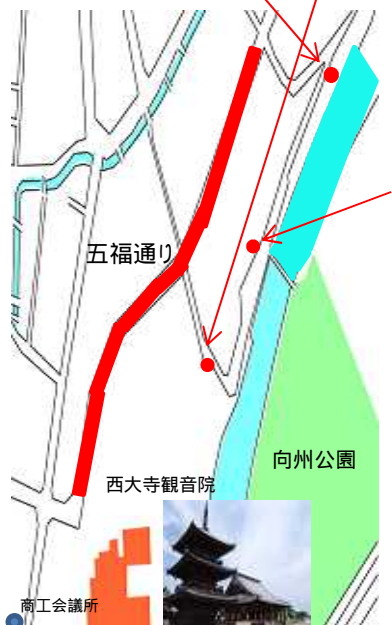


### 分木の石垣

洪水で町内に浸水の恐れがある時は、溝に板を挿入し、水をせき止めることで、水害を抑える仕組みになっています。

### 浜倉の榎

高瀬舟をつなぐため、問屋が立ち並び川岸(通称:浜倉)に植えられた榎です。



## 西大寺

吉井川に臨む西大寺は、観音院の門前町として発展し1,200年の歴史を誇ります。江戸期には、高瀬舟の船運による物資集積地として繁栄してきました。中心部を流れる西川沿いには、大小の橋や蔵・木造の家が立ち並び、河畔の町とも呼ばれています。



### [五福通りへのアクセス]

JR赤穂線西大寺駅より南へ徒歩約10分  
西大寺バスセンターより東へ徒歩約10分

### 岡山商工会議所 西大寺支所

〒704-8116  
岡山市東区西大寺中 3-6-15  
TEL: 086-942-0101 FAX: 086-942-0103  
HPアドレス  
<http://www.optic.or.jp/saidaijicci/>



# 西大寺 五福通り

~ 昭和に出会える道 ~

「ALWAYS 三丁目の夕日」・NHKドラマ「とんび」のロケ地として使用された五福通り。ゆったりとS字にカーブした通りには趣ある建物が並び、懐かしい昭和の雰囲気が残る街並みが続いています。映画にも取り上げられた通りを歩きながら、昭和の頃に想いを馳せてみませんか？ぜひ、懐かしい昭和に出会いにお越しください。



## 五福通り

吉井川の船運を利用して発展した西大寺には問屋が多く、観音院から周辺地域に向かうためのメインストリートであった五福通りにも多くの乾物商が軒を並べ、人や馬車が行き交っていました。

昭和初期、来るべき車時代の到来に備えて商家1階の軒先を切り落とし、バスなども通れるようセットバックした際、看板建築が取り入れられました。

五福通りは問屋が多く、小売商に比べて店舗を改装する必要が少なかったため、現在も当時の建物が11軒残り、これほどのボリュームで並んでいるのは、全国でも例がないと言われています。

看板建築が並ぶ街並みは、映画やドラマのロケ地としてもよく取り上げられ、ALWAYS三丁目の夕日'64では、感動のクライマックスシーンが撮影されました。

## 看板建築



瓦屋根の前面に、壁面を貼り付けたように見えます。



飾り柱が特徴的

## ロケ風景



「ALWAYS 三丁目の夕日'64」で吉岡秀隆さん演じる茶川が走った五福通り。  
NHKドラマ「とんび」では、備後商店街として登場しました。

## ちょっとブレイク



重厚で、レトロな雰囲気を放つカフェギャラリー茶蔵。  
地元の野菜をたっぷり使ったランチが楽しめます。

## 看板建築

看板建築とは、道路に面する軒を取り去り、壁面を耐火素材で平らに仕上げ、もらい火を防ぐことを目的にした簡易耐火建築工法です。

日本家屋に洋風意匠を施すことを特徴とし、横から見ると瓦屋根の前面に四角い壁面を取り付けたように見えます。



アールデコ風の逆三角形の柱がある建物も